



# 考えよう。伝えよう。



# 考えよう。伝えよう。

Vol.1

October 2016  
年1回発行

発行:いじめ防止標語コンテスト実行委員会事務局  
〒113-0033 東京都文京区本郷1-33-12-201(株ビルミッド内) <http://ijime-boushi.com>

## 「第10回いじめ防止標語コンテスト」 作品募集!

今回で第10回目を迎えます。文部科学大臣賞及び全国賞受賞「いじめ防止標語コンテスト」者は2017年3月27日(月)の作品募集が2016年11月1日に東京で行われる表彰式へ保護者1名と生徒1名で招待。

学校応募はもう9個人での応募も広く受け付けており、改めて友人・親子・学校・学校でいじめ防止標語コンテストを募集し、いじめ防止標語コンテストに全国賞・PTA推薦賞(一般応募)が選ばれます。文部科学省から後援を頂き、主旨として賛同くださる共催団体の協力のもと全国からの応募をお待ちしています。

第9回までの受賞作品や詳細はコンテストのHPでご覧頂けます。  
([www.ijime-boushi.com](http://www.ijime-boushi.com))

応募規定は、児童・生徒1人につき1作品、文字数の規定は無く、日本では未発表の作品に限ります。

募集告知ポスターを各学校に配布しています。



**第10回「いじめ防止標語コンテスト」開催**

いじめ防止・根絶をよびかける標語を募集します。

募集期間:平成29年3月16日(月)～3月27日(月)

応募資格:児童・生徒1人につき1作品

応募方法:各学校に配布されたポスターまたはHP

お問い合わせ先:03-5721-7321 (2017年3月末まで)

いじめ防止標語コンテスト実行委員会事務局 [www.ijime-boushi.com](http://www.ijime-boushi.com)

### 【募集要項】

- いじめの防止・根絶をよびかける標語を募集します。
  - 文字数の規定はありません。
  - 応募は児童・生徒一名様につき、一作品とさせていただきます。
  - 応募作品は未発表の日本語原稿に限ります。
  - 応募作品は返却いたしません。
- 応募資格・応募方法は下記のHPでご確認ください。
- 各賞
    - ☆ 文部科学大臣賞 小学生の部・中学生の部、各1名
    - ☆ 全国賞 小学生の部・中学生の部、各1名
    - ☆ 優秀賞 小学生の部・中学生の部、各2名
    - ☆ PTA推薦賞 小学生の部・中学生の部、各若干名

応募締切:平成29年1月16日(月)必着

お問い合わせ先 **03-5721-7321**  
(2017年3月末まで)  
【月～金 9:00～18:00 / 祝日、年末年始は除く】

いじめ防止標語コンテスト実行委員会事務局  
[www.ijime-boushi.com](http://www.ijime-boushi.com)

主催:いじめ防止標語コンテスト実行委員会  
後援:文部科学省 他/協賛:AIU損害保険株式会社

## 「第9回いじめ防止標語コンテスト」 表彰式が行なわれました

応募総数45万8,108作品から  
選ばれた30作品

平成28年3月25日(金)、第9回いじめ防止標語コンテストの表彰式・懇親会が東京都墨田区の東武ホテルレブロン東京にて行なわれました。

本年度の同コンテストには45万8,108作品の応募があり、文部科学大臣賞・全国賞に選ばれた30名のうち、欠席となった1名を除いた29名の受賞者が表彰式に参加。表彰式会場には関係者を含め150名を超える方が集まり、厳粛な中にも和やかな雰囲気で行なわれました。



表彰を受ける受賞者



表彰式会場



インタビューに答える受賞者

共催のPTA団体代表者より受賞作品とともに名前が読み上げられ、受賞者1人ずつに表彰状が、審査員の先生方より種と副賞が授与されました。その後インタビューを受けた受賞者からは、「いじめられた人のことを思って標語を作った」「いじめを受けている人に、私は力強い言葉や、「クラスの皆が大きな拍手をくれて」とも嬉しかった」「今表彰を受けてとても嬉しく思い、ここに立っていることを誇りに思っています」といった喜びの声や、自身の言葉を守る中で、自身の言葉を懸命に伝える姿に会場から盛大な拍手が送られました。

表彰式後の懇親会では、参加者、受賞者同士で写真撮影を行ったり歓談をした。



愛知県半田市立横川小学校

人権についてのお話の会

12月の人権週間の際に、人権問題・福祉・いじめなどの道徳の授業の中で、「いじめ防止標語コンテスト」の優秀作品の紹介と、今年度の応募について説明しながら取り組んでいます。

また半田市主催の情報モラル教室やPTAや生徒会が行うサミット等ではいじめの予防に繋がるような実践的な道徳の取り組みをしています。相手の立場を立つて考えること、少しいいやりを持つ事で問題を解決すること、多様な命の尊厳を尊重する機会を大切にしています。

今年もコンテストに応募予定ですが、子どもたちにとって楽しい授業・活動となるように教師が考え取り組む事も、いじめ防止に繋がると思っています。

## コンテストをきっかけに、 各学校で独自の活動も。

愛知県半田市立岩滑小学校



児童会主催の人権集会の様子

毎年10月に学校へコンテストの応募要項や応募用紙がポストと一緒に届くので、当校では児童会の先生が率先して情宣してくれています。応募形式のコンテストは多数ありますが、こちらで取捨選択し、毎年取り組むべきものに特化して力を入れて取り組んでいます。

12月に行っている児童会主催の「入権集会」の中で、「いじめ防止標語コンテスト」の優秀作品の紹介を行っています。言葉の力で笑顔いっぱい学校にしよう」という思いが伝わってきます。

いじめを抑止するという点では、このコンテストへの取り組みによって良い効果が生まれているのかなど感じています。



### 文部科学大臣賞 受賞者インタビュー

文部科学大臣賞は、全国賞に選ばれた30名の中から小学生の部1名、中学生の部1名が選ばれました。

Q.どのような気持ちで込めて標語を作りましたか?

◆小学生の部 軸丸 瑞さん  
A.人はみんな誰かに支えられている。時間や人生も奪ってしまわない。それを覚えていければいい。それを覚えていければいい。

◆中学生の部 松崎さん  
A.いじめは笑顔だけでなく、時間や人生も奪ってしまわない。それを覚えていければいい。それを覚えていければいい。

### 文部科学大臣賞 受賞作品

- 「いつでも、おまえのみかただよ」  
父の一言、ほくもだれかに  
熊本県 合志市立 合志南小学校 4年
- とらないで 笑顔を  
時間をこれからを  
佐賀県 唐津市立 第五中学校 1年

## いじめ防止標語コンテストの ロゴマークが出来ました。

第10回を迎える「いじめ防止標語コンテスト」。いじめ問題への関心の高さを反映して、当コンテストへの作品の応募総数は回を重ねるにつれて全国規模でますます増えつつあります。そこでコンテスト実行委員会では、「みんなで、考えよう。みんなに、伝えよう。」をメッセージとし、それぞれ違う色・個性を持つ子供達が手をつないで、広く世の中にAnti-Bullying(いじめ反対)を呼びかけていくという趣旨のロゴマークを作成いたしました。Anti-Bullying(いじめ反対)の声がますます広まることを願ってやみません。



AIUは【渡米】プログラム、【国内】プログラムに参加する「高校生外交官」を支援しています。

【渡米】AIU High School  
AIU Diplomats in USA  
高校生国際交流プログラム

ツアー × 7日間  
D.C. & N.Y.

ホームステイ × 4日間



【国内】AIU US High School Diplomats  
AIU米国高校生 国際交流プログラム

「人」を通じて、追求する「世界」  
「日本」に居ながら、世界規模で学び、考え、意見をぶつけ合う10日間。



高校生外交官 大募集!!

参加費 無料

イクスチェンジ × 10日間  
プリンストン大学



【派遣期間】  
7月中旬～8月上旬

【選考方法】  
一次:書類選考、二次:面接等

詳細はHPへ↑

AIUは社会貢献活動として、将来を担う「子どもたちの未来」を支援しています。このプログラムでは、グローバル人材の育成に寄与することで健全な社会の実現を目指します。

